



現在、世界中で騒がれている新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)。オーナー様の皆様におかれましても十分に対策されていることと思います。様々な情報が飛び交っているこんな時だからこそ、改めて再確認できればと思います。



そもそも、ウイルスって？



ウイルスとは細菌とは異なり単独で増殖できないため、ヒトや動物の細胞に侵入して増殖します。その時細胞が死んでしまったり、機能が変わってしまうことで病気になってしまいます。多くの場合、侵入する細胞のタイプが決まっており、特異性が高いと言われています。



犬・猫のコロナウイルス感染症

ワンちゃん、ネコちゃんにもコロナウイルスで発症してしまう病気があります。しかし、嘔吐や下痢などのお腹に関する症状が主な症状です。

ワンちゃんでは『犬コロナウイルス感染症 (CCV)』、ネコちゃんでは『猫伝染性腹膜炎 (FIP)』・『猫腸コロナウイルス感染症 (FECV)』と言われています。



ワンちゃん・ネコちゃんと 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）

新型コロナウイルスがワンちゃん・ネコちゃんに感染するのか、オーナー様にとって最も心配されることだと思います。
現在（2020年4月8日）ワンちゃん・ネコちゃんともに感染例が報告されています。これは新型コロナウイルスに感染したヒトからペットへ感染した可能性が考えられておりますが、世界の多くの専門家はヒトから犬および猫への感染は一般的ではなく、伴侶動物を日常的に検査する必要はないと考えられています。
新型コロナウイルスはヒトからヒトへ感染する病気であり、ヒトからペットに感染したとしても、さらにペットがヒトに病気を移す可能性は限りなく低いと、専門家も含めて考えています。
まだまだ情報も少なく、今後更に多くの情報が出てくると思いますが間違った情報に惑わされないよう注意しましょう。



新人獣医師紹介



亀井 篤輝 先生

初めまして。亀井篤輝です。
この度、昔からの夢であった
獣医師になれることができました。
これからは、この病院
の理念にもあるように、人と
動物にやさしい獣医師にな
れるよう努力してまいります。
よろしくお願いいたします。

